

越前市、Activ 8 株式会社、Memorynator 株式会社、株式会社 glow、丹南ケーブルテレビ株式会社 デジタルエンターテインメントの力で地域の活性化を目指す 福井県越前市とデジタルエンターテインメントを活用した 地域の魅力発信プロジェクトに関する連携協定を締結

丹南ケーブルテレビ株式会社（本社：福井県越前市、代表取締役社長 三田村紘二）は、越前市の魅力を広く発信し、認知度の向上及び誘客促進を図ることを目的に、越前市および、バーチャルIPのプロデュース・バーチャルコンテンツ制作事業を展開するActiv8株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 大坂 武史）、県内関連企業のMemorynator 株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長 酒井 聖）、株式会社 glow（本社：福井県坂井市、代表取締役CEO 嘉門 大助）と「デジタルエンターテインメントを活用した地域の魅力発信プロジェクトに関する連携協定」を締結いたしました。

本協定は、越前市とデジタルエンターテインメントに関連した事業を持つ4社が相互に連携及び協力を行い、バーチャルタレントのプロデュースや、地域資源のデジタルコンテンツ化、リアルとバーチャル両方で行うハイブリッドイベントの企画運営など、越前市の魅力を広く発信することで地域の活性化を目指していくものです。

また、本協定の締結のために8月2日(火)に開催されたキックオフミーティングには、越前市と各企業の代表が集まるほか、現在デジタルエンターテインメントの領域で活躍する8名からの応援メッセージが送られました。

丹南ケーブルテレビは、地域の魅力ある資源を、XRコンテンツ、ゲーム、イベントなどを通して表現し、その価値を広く伝えることで、地域の魅力創造と活性化に寄与してまいります。

あわせて地域の未来を担う子どもたちが、ふるさとに誇りと愛着を持てる地域づくりへの貢献を行なってまいります。



左から 株式会社 glow 嘉門大助 代表取締役 CEO、Activ8 株式会社 大坂武史 代表取締役、山田賢一 越前市長
Memorynator 株式会社 酒井 聖 代表取締役社長、丹南ケーブルテレビ株式会社 三田村紘二 代表取締役社長

若者照準 Vチューバー制作

越前市の魅力発信へプロジェクト



手を合わせてプロジェクトの成功を誓う関係者たち=越前市のアイデアシンクで

越前市は、観光地や特産品など地域の魅力発信に「バーチャルVチューバー」(Vチューバー)を活用する取り組みを始める。日本のサブカルチャーであるゲームなどをコンテンツとした「デジタルエンターテインメント」に関心が高い若者層をターゲットに、オリジナルVチューバーを制作し、CGアニメーションのキャラクターが新たな宣伝役を買って出る。(藤井雄次)

市と県内外企業が協定

「Memorynator」(坂井市、県内唯一のVチューバーのプロダクション事業の「glow」(同)、地元メディアの「丹南ケーブルテレビ」(越前市)の五者が協定を締結し、越前市天王町のシェアオフィス「アイデアシンク」で二日、関係者が会合した。協定では、市オリジナルのVチューバー制作に取り組むことを申し合わせた。越前市の魅力発信を担うキャラクターに育て、アイテム製作を進めることなども確認した。山田賢一市長は「Vチューバーは若者にも届くデジタルツール。一緒になって作り上げていきたい」と期待を寄せ、Activ8の大坂武史社長(も)は「エンターテインメントは確実にデジタル化に進んでいる。市民を巻き込み地域に根差す活動をしていきたい」と意欲を見せた。

2023年8月5日 日刊県民福井

Vチューバー 越前市PRへ

市、先進企業と連携

来春の北陸新幹線県内開業を見据え、越前市は二日、デジタルエンターテインメントで地域の魅力を発信するプロジェクトを始動させた。Vチューバー(バーチャルユーザー)業界をリードする企業「アクティブエイト」(本社東京)などと連携、来年のNHK大河ドラマ「光る君へ」の主人公となる同市ゆかりの紫式部にちなんだVチューバー開発などで、全国の若者をターゲットにした市の認知度向上を目指す。(細川善也)

式部キャラで若者訴え



Vチューバーなどデジタルエンターテインメントで地域の魅力を発信するプロジェクトに着手した山越前市長(中央)と大坂社長(左から二人目)ら企業の代表者。二日、同市天王町のアイデアシンク



アクティブエイトは、Vチューバーの草分けで世界的な人気を誇るキズナアイをプロデュース。昨年人気アニメ映画「ONE PIECE FILM RED」のヒロイン、ウタの3Dモデルを手掛け、日本武道館のライブイベントやNHK紅白歌合戦出演を成功させた。

このほか連携するのは、Vチューバー向けに背景や小物のデータを制作販売するメモリーネーター(本社坂井市)、Vチューバーのプロダクション事業を展開す

るクロー(本社同市)と、丹南ケーブルテレビ(本社越前市)。同日、プロジェクトの協定を結んだ。大河ドラマ放送に向けては、官民組織「紫式部プロジェクト推進協議会」が、紫式部のキャラクターを基にしたVチューバー開発を計画。楽曲制作や仮想現実空間メタバースでのライブ開催も予定しており、連携企業にこれらの企画への協力を求める。

各社所属のVチューバーは、SNS(交流サイト)配信を通じた市のPRを担う。各社が拠点を構える同市天王町のワークスペース「アイデアシンク」でキックオフミーティングがあり、同市出身の乾物ひものさんら人気Vチューバーたちが動画で応援メッセージを寄せた。

アクティブエイトの大坂武史代表取締役は、Vチューバーについて「Z世代の注目を集めやすくトレンドのような性質が魅力発信に



越前市・坂口地区
デマンドバス運行

2023年8月3日 福井新聞